

<u>ケイヒン PE28 キャブレターセット 取扱説明書</u>

(138cc SCUT使用不可)

(スーパーヘッド + R取り付け車両専用)

商品番号: 03 05 0981 (キャブレターセット)

: 03 02 2551(マニホールドキット)

適応車種及びフレーム番号

モンキー :Z50J 200001~ (ゴリラ除く):AB27 100001~

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

当キャブレターキットは当製品スーパーヘッド+Rボアアップキット、ボアストロークアップキット専用品です。ノーマルエンジン及びスーパー ヘッド + R以外には対応出来ません。

この製品の取り付けには上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って下さい。

この製品は上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

キャプレターは、天候・気温・自然現象および車体差、キャプレターの個体差等によりセッティングを変更する必要があります。個々のエンジン、 条件に合ったセッティングを行って下さい。なお、キャブレターは次ページの状態で出荷しております。

この製品は、ノーマルのスロットルハウジングを使用しません。ブレーキレバー等はユーザー側で用意して頂く必要があります。

このキットはクローズド競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。一般公道で使用する場合は、道路運送車両法の 保安基準を充たし、遵法運転を心掛けて下さい。(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せら れます。)

138 c c SCUTはガソリンコックとキャブレターが干渉する為取り付け出来ません。

↑ 注意 | この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行って下さい。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。 (部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必 ず新品部品と交換して下さい。

この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。 (一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
- (不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。 (そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発 等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

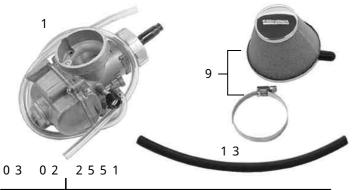
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させ て頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は 対象となりません。

-1-

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

Jul./31/ 06

~商品内容~







出荷時キャブレター状態



 メインジェット
 # 1 2 8

 スロージェット
 # 5 2

ジェットニードル F 1 3 4 3 H 2 4 N A A C

クリップポジション 2段目 スロットルバルブカッターウエイ #6.0 エアースクリューオープニング 1回転±1/4

| 番号 | 部 品 名 | 個数 | リペア品番 | 入数 |
|-----|------------------|-----|-----------------|-----|
| 1 | キャブレターASSY . | 1 | 03 03 027 | 1 |
| 2 | インレットパイプ | 1 | 17111 2SM T00 | 1 |
| 3 | インシュレーター | 1 | 16212 181 T01 | 1 |
| 4 | インシュレーターバンド | 1 | 00 00 0050 | 1 |
| 5 | インレットパイプ ガスケット | 1 | 0 0 0 3 0 0 0 9 | 3 |
| 6 | キャップスクリュー 6×15 | 2 | 0 0 0 0 0 0 4 2 | 1 0 |
| 7 | キャップスクリュー 6×20 | 1 | 0 0 0 0 0 0 4 3 | 1 0 |
| 8 | キャップスクリュー 6×40 | 1 | 00 00 0137 | 4 |
| 9 | エアーフィルター | 1 | 03 01 1064 | 1 |
| 1 0 | スロットルCOMP . | 1 | | |
| 1 1 | スロットルケーブル 810mm | 1 | 0 9 0 2 0 0 8 1 | 1 |
| 1 2 | スロットルグリップセット R/L | R/L | 0 9 0 2 0 0 0 2 | R/L |
| 1 3 | フューエルホース 200mm | 1 | 0 0 0 3 0 2 0 3 | 1 |
| 1 4 | メインジェット #110 | 1 | 00 03 0094 | 1 |
| | メインジェット #115 | 1 | 00 03 0096 | 1 |
| | スロージェット #35 | 1 | 0 0 0 3 0 1 3 7 | 1 |
| | 6角棒レンチ 5 mm | 1 | | |

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

PE28 スロ ジェット

PE28メインジェット

| | 品 | 番 | 商品名 | |
|-----|-----|---------|-------|-----|
| 0 0 | 0 3 | 0 1 3 7 | # 3 5 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 3 8 | # 3 8 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 3 9 | # 4 0 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 4 0 | #42 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 4 1 | # 4 5 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 4 2 | # 4 8 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 4 3 | #50 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 4 4 | #52 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 4 5 | #55 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 4 6 | # 5 8 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 4 7 | #60 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 4 8 | #62 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 4 9 | #65 | 0 0 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 5 0 | #70 | 0 0 |
| | | | | 0 0 |

| 1 [2 0 0 1 0 0 2 1 | | | | | | | | | | | |
|---------------------|-----|---------|-------|-----|-----|---------|------|-----|-----|---------|------|
| 品番 商品名 | | 商品名 | 品番 | | 商品名 | 品番 | | | 商品名 | | |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 3 0 | #82 | 0 0 | 0 3 | 0099 | #122 | 0 0 | 0 3 | 0 1 1 5 | #162 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 3 1 | #85 | 0 0 | 0 3 | 0 1 0 0 | #125 | 0 0 | 0 3 | 0 1 1 6 | #165 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 3 2 | #88 | 0 0 | 0 3 | 0 1 0 1 | #128 | 0 0 | 0 3 | 0 1 1 7 | #168 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 3 3 | #90 | 0 0 | 0 3 | 0 1 0 2 | #130 | 0 0 | 0 3 | 0 1 1 8 | #170 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 3 4 | #92 | 0 0 | 0 3 | 0 1 0 3 | #132 | 0 0 | 0 3 | 0 1 1 9 | #172 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 3 5 | # 9 5 | 0 0 | 0 3 | 0 1 0 4 | #135 | 0 0 | 0 3 | 0 1 2 0 | #175 |
| 0 0 | 0 3 | 0 1 3 6 | # 9 8 | 0 0 | 0 3 | 0 1 0 5 | #138 | 0 0 | 0 3 | 0 1 2 1 | #178 |
| 0 0 | 0 3 | 0090 | #100 | 0 0 | 0 3 | 0 1 0 6 | #140 | 0 0 | 0 3 | 0 1 2 2 | #180 |
| 0 0 | 0 3 | 0 0 9 1 | #102 | 0 0 | 0 3 | 0 1 0 7 | #142 | 0 0 | 0 3 | 0 2 0 2 | #182 |
| 0 0 | 0 3 | 0092 | #105 | 0 0 | 0 3 | 0 1 0 8 | #145 | 0 0 | 0 3 | 0 1 2 3 | #185 |
| 0 0 | 0 3 | 0093 | #108 | 0 0 | 0 3 | 0 1 0 9 | #148 | 0 0 | 0 3 | 0 1 2 4 | #188 |
| 0 0 | 0 3 | 0094 | #110 | 0 0 | 0 3 | 0 1 1 0 | #150 | 0 0 | 0 3 | 0 1 2 5 | #190 |
| 0 0 | 0 3 | 0095 | #112 | 0 0 | 0 3 | 0 1 1 1 | #152 | 0 0 | 0 3 | 0 1 2 6 | #192 |
| 0 0 | 0 3 | 0096 | #115 | 0 0 | 0 3 | 0 1 1 2 | #155 | 0 0 | 0 3 | 0 1 2 7 | #195 |
| 0 0 | 0 3 | 0097 | #118 | 0 0 | 0 3 | 0 1 1 3 | #158 | 0 0 | 0 3 | 0 1 2 8 | #198 |
| 0 0 | 0 3 | 0098 | #120 | 0 0 | 0 3 | 0114 | #160 | 0 0 | 0 3 | 0129 | #200 |
| | | | | | | | | | | | |

キャプレターは、天候・気温・自然現象および車体差、キャプレターの個体差等によりセッティングを変更する必要があります。個々のエンジン、条件に合ったセッティングを行って下さい。

当キャブレターキットには、STDエアークリーナーの取り付けも出来ませんので、エンジン内部に水分が入り込んだ場合、エンジン不調の原因となりますので、雨天中の走行はなさらないで下さい。又、洗浄時等はキャブレターに水が掛からないようビニール等で覆って下さい。

~ 取 1) 付け 要領~

セット内容を、ご確認下さい。 (取り付け準備)

/ 注意:エンジン、マフラーが ┃ 冷えていることを確認 する事!!

車両を安定させる事!!

フューエルコックが閉じてある | ことを確認してキャブレターの ドレンコックを開きフロート チャンバーからガソリンを受け (取り付け) **皿に抜き取ります。**

インレットパイプ締め付けボル ト、エアークリーナーマウント ボルトを外し、スロットルバル ブをキャブレターから取り外し | エアークリーナーBOX、イン レットパイプごとキャブレター を取り外します。

インテークポート内に異物等が **|** 入らないよう注意して下さい。





スロットルバルブをキャブレ ターから取り外し、スロットル バルブとスロットルケーブルを 分離し、スロットルケーブルか | らトップカバーを抜き取ります。

スロットルハウジングのパンス | クリューを外し、スロットルハ ウジングを取り外します。



エアークリーナーマウントボルト でアース線をフレームに止める。



サービスマニュアルを参照し、エー ンジンをフレームから外し、スー パーヘッド + Rの取り付け要領に 従いエンジンを組み変え、エンジ┃ ンをフレームに取り付けます。

⚠注意:サービスマニュアルの指示 に従う事。

規定トルクを必ず守る事!!

キット付属のスロットルケーブル をフレームに通します。

キット内のスロットルケーブルを | ロアスロットルハウジングに通し、 スロットルパイプにインナーケー ブルを接続します。スロットルハ ウジングをハンドルにスクリュー 2本で取り付けます。

スロットルパイプ摺動部及びケー ブルエンド部、パイプのケーブル 巻き取り部にグリスを塗布して下 | さい。

規定トルク:5N・m (0.5 kgf·m)

⚠注意:規定トルクを必ず守る事!! ┃

シリンダーヘッドのインレットパ イプ取り付け部のタップA部2ヶ 所にシリンダーヘッドキット同梱! のソケットセットスクリューを取 り付け規定トルクで締め付けます。 規定トルク: 5 N・m

 $(0.5 \text{kgf} \cdot \text{m})$

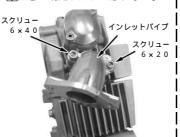
⚠注意:規定トルクを必ず守る事!!



シリンダーヘッドとインレットパ イプの間にインレットパイプガス ケットを挟み、6×20及び6× 45のソケットキャップスク リューを用いて取り付け締め付け ます

規定トルク:10N・m (1.0 kgf·m)

▲注意:規定トルクを必ず守る事!!



インレットパイプにインシュレ ターをソケットキャップスク リュー2本を用いて締付けます。 規定トルク: 10N・m

(1.0 kgf·m)

フロートチャンバーを外し、メイ ンジェットを取り外します。付属 のメインジェット110番とス ロージェット35番を取り付けフ ロートチャンバーを取り付けます。 キットのキャブレターのトップカ バーを外して、スプリング、スロッ トルバルブを抜き取ります。

スロットルケーブルのインナー ケーブルをキャブレターのトップ カバーから通し、さらにスプリン グを通して、スプリングを縮めな┃ がらスロットルバルブに取付けまし す。スロットルバルブの切り欠き | 部をスロットルストップスク リューに合わせてキャブレターに 取り付けます。



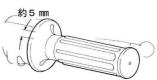
キャブレターをインシュレーター に差し込み、クランプバンドで締 め付けます。



エアーフィルターを取り付け、 ンドを締め付けて固定する。

スロットルグリップ部で 5 mm 程度の遊びが出来るようにス ロットルケーブルのアジャス ターを調整します。





スロットルを数回スナップさせ 引っかかりやスロットルバルブ の全開状態を確認します。ステ アリングを左右いっぱいに切っ た状態でもスロットルに遊びが あることを確認して下さい。

フューエルチューブを差し込み、 チューブクリップで止めます。 フューエルコックを開き各部か らのガソリン漏れの有無を確認 します。(コックを開いたまま長 時間放置しないで下さい。) クランクケースからのブローバ イガスの処理は各自で行ないま す。(レース、レギュレーション 等でブローバイガスの処理が定 められているケースがあります。) キャブレターにブローバイガス を返却する場合、エアーフィル ターのユニオンにブローバイ ホースを返却して対応して下さ L1

チョークレバーを引きエンジン を始動させます。チョークレ バーを徐々に戻し、回転がス ムーズになるまで暖機運転を行 いチョークレバーを完全に戻し ます。エンジン暖気後アイドリ ングしない場合や、アイドリン グ回転数が高い場合は、スロッ トルストップスクリューで調整 します。

安全な場所で十分注意し、個々 の車体に合ったセッティングを 行って下さい。

株式会社 SPECIAL PARTS は が TEL 0721-25-13 お問い合わせ専用ダイヤル

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号 TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-505 0721 25 8857

キャブレターセッティング要領

- ・キャブレターがエンジンに適合していない時のエンジンに現れる不調の原因は、混合気が濃すぎるか薄すぎるかの2つの原因に絞られます。
- ・エンジンに現れる不調の現象は次の通りです。

| 混合気が濃すぎる時 | 混合気が薄すぎる時 |
|---|--|
| ・爆発音が重い感じで断続する。 ・チョークを作動すると、より調子が悪くなる。 ・エンジンが暖機すると調子が悪くなる。 ・クリーナーを外すと調子が良くなる。 ・排気ガスが濃い。(黒い) ・プラグが黒くくすぶる。 | ・エンジンがオーバーヒート気味になる。 ・チョークを作動すると、調子が良くなる。 ・加速が悪い。(息付きをおこす) ・回転変動があり、力がない。 ・プラグが白く焼ける。 |

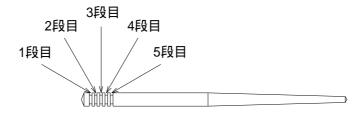
キャプレターのセッティングは暖機後に行い、走行確認を行って下さい。又、プラグは適正な熱価の物をご使用下さい。 エンジン回転後、スロットル開度等により、どの範囲でエンジンが不調になるかを考慮し、下記の要領でセッティングして下さい。

ジェットニードル (スロットル開度1/4 3/4)

加速時、スロットルに回転がついて来るか、来ないか

- ・息付きをする場合、濃くして下さい。
- ・回転の上がりが重く、排気ガスが黒い場合は薄くして下さい。

この開度での混合比は、 E リングを入れる溝の段数で調整出来ます。 E リング位置が 1 段目から 5 段目に下がるにつれ混合気は濃くなります。



メインジェット (スロットル開度3/4 4/4)

この開度での混合比は、ジェットの番数を変えることにより調整出来ます。番数を上げると混合気が濃くなります。 仕様等を考慮の上、最高回転数(最高速度)の得られる物を選んで下さい。

パイロットジェット (調整前にまずエアスクリューを調整して下さい。)

- ・エアスクリューの戻し量3.0回転以上の場合は、パイロットジェットを小さくして下さい。
- ・エアスクリューが全閉になる場合は、パイロットジェットを大きくして下さい。

パイロットジェットはアイドリングから低速運転時に、エンジン回転数がスムーズに立ち上がるか否かを確認します。

- ・回転上昇に谷が出来る場合、パイロットジェットが小さ過ぎます。(アイドル回転時)
- ・排気が濃く排気音が重い場合、パイロットジェットが大き過ぎます。(アイドル回転時)
- ・パイロットジェット交換時には、エアスクリューの再調整が必要です。

エアスクリュー

エアスクリューはスロー系の空気流量を調整します。(アイドリング時)

- ・エアスクリューを右に回す 混合気が濃くなる。
- ・エアスクリューを左に回す 混合気が薄くなる。

標準戻し回転数(1.5回転)に合わせ、左右に1/4 1/2回転ずつ回しエンジン回転数が最も高くなる位置に調整します。 アイドルストップスクリューで安定したアイドル回転まで下げ、もう一度エアスクリューで最も回転数が高くなる位置に調整します。

気圧、気温、湿度によるセッティングへの影響

- ・高地等で気圧が下がると空気密度が下がり、キャブレターへ吸入される空気量が減少します。この為、低地で調整されたキャブレターは混合気が濃くなります。
- ・非常に気温の低い天候下では、空気密度が上がる為、キャブレターの混合気は薄くなります。
- ・雨天の場合は湿度が上がる為、空気密度が下がりキャブレターの混合気は濃くなります。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。